

令和3年6月定例会

# 一般質問

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

令和3年6月15日から18日の4日間にわたって、17人の議員が合計34項目の質問を行いました。

- ◆質問を行った順に掲載しています。
- ◆掲載する項目や内容は質問を行った議員に確認したうえで掲載しています。
- ◆質問の詳細については、宗像市議会ホームページの録画映像もしくは9月上旬に公開予定の議事録をご覧ください。



農業の抱える課題について  
宗像志政クラブ／安部 芳英



**問** 市民、農家、農業委員、市、農業活性化機構、J Aむなかたの役割を明確にし、課題を共有するための工夫は。

**答** 話し合いの場を設け、課題共有と役割分担を図っていく。

## 経済対策について

**問** まちなか再生整備事業補助の実績はゼロである。改善するか、他の誘導施策を考えては。

**答** まちなか再生整備事業補助は時限措置で、今年度で終了予定。駅周辺への居住誘導施策は、引き続き、推進したい。

**問** まちなか再生整備事業補助は時限措置で、今年度で終了予定。駅周辺への居住誘導施策は、引き続き、推進したい。



**問** 地域課題解決型の起業支援を行えないか。

**答** 本市で地域課題解決につながる起業を促進するため、スタートアップ支援の在り方を研究する。提案していた防災食開発の企業連携の進捗は。

**答** 賞味期限と価格面で難航している。引き続き、企業への働きかけを行う。



洋上風力発電の漁業への影響は未来むなかた／北崎 正則



**問** 県の取り組みと今後の方向性は。

**答** 県は国に、対象区域（響灘沖）の情報を提供し、選定されれば、今年度内に県が利害関係者と協議調整を行う予定。洋上風力発電の整備には漁業関係者の同意が必要であり、市は漁協などの意向を尊重しながら、関係機関へ働きかけなどを行う考えである。



着床式洋上風力発電

## 宗像の教育の充実を図るために

**問** 本市の教員不足の現状とその対応は。

**答** 3月25日時点で27人の教員が不足した。非常勤講師や学力向上支援教員を常勤講師として任用したほか、管理職が臨時的に授業を行って対応した。

**問** 今後の手立ては。

**答** 講師登録への積極的な働きかけを行う。また、県教育委員会に抜本的対策を講じるよう要望する。

**その他の質問**  
宗像の小中一貫教育は



ワクチン接種体制の強化  
日本維新の会／岩岡 良



**問** 必要と考えるが、戦略は。

**答** 国との強いネットワークもある民間企業からC O O（※1）補佐官として外部人材を受け入れD X（※2）を推進する。

## 重要情報発信の強化を

**問** 現状の計画では7月末までの高齢者接種完了は不可能だが、打開策は。

**答** 接種ブースの増設、接種時間の延長、医師会病院での集団接種を行うことで、体制を強化する。

## 職員の人材育成について

**問** 時代の変化に対応すべくデジタル部門をはじめとする専門職の養成が



コロナ禍での災害対策について  
むなかた市議会／笠井 香奈枝



**問** コロナ禍で避難所が満員になった時の対応は。

**答** 非常時には施設全体を活用し避難者を受け入れる。

**問** 避難所の床からの感染を防ぐ対策は。

**答** 定期的に避難所内の換気消毒を行う。また、必要な備品の充実を図る。

**問** 防災ラジオを希望する



## ヤングケアラーの早急な支援を

**問** ヤングケアラーに対して市の支援は。

**答** スクールソーシャルワーカーによる声掛けや認知向上を図る啓発を行い、対象者を把握した際は適切な福祉サービスにつながるよう支援する。



稼ぐ力の強化で希望の光を  
宗像志政クラブ／小林 栄二



**問** 宗像をもっと元気にしたい。券の発行実績は。

**答** 支援者が選んだ事業者で使えるプレミアム率30%の商品券で、参加事業者数は205事業者、支援金総額は約1億1200万円だった。

## ため池の適正管理と防災について

**問** 防災重点ため池の定義は。また市内に幾つあるのか。

**答** 防災重点ため池とは、ため池から100メートル未満の浸水区域内に家屋・公共施設があるなどの要件に該当し、人的被害を与える恐れのあるため池である。市内には189池ある。



**問** 田んぼダムの取り組みに関する今後のスケジュールは。

**答** 調査研究チームを編成しエリアを選定、現地調査の準備を進める。今年のできるだけ早い段階でモデル農地での工事、検証を行う予定である。



医療的ケア児、家族に適切な支援を  
公明党／岡本 陽子



**問** 本市の医療的ケア児の支援体制の課題は。

**答** 宿泊型の医療型短期入所事業所がないこと、医療制度上、訪問看護の時間が一回一時間半に制限されていることである。

**問** 医療的ケア児在宅レスパイト事業助成金の交付を行う必要があるのではないか。

**問** 障がい者紙おむつ支給の見直しを

**問** 本市の支給対象は、脳性麻痺に限られている。支給対象を拡大できないか。

**答** 必要とする対象者にサービスが届くように、対象者の拡大を検討する。

**その他の質問**  
市内小中学校教職員が働きやすい環境整備を



（※1）C O O（チーフ・インフォメーション・オフィサー）＝情報システムの最適化の役割に加え、組織や部門を超えて、経営の変革を推進する主導的役割を果たす最高情報責任者。  
（※2）D X（デジタルトランスフォーメーション）＝ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。



# むなかた市議会だより

令和3年6月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集委員会  
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号  
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591  
●市議会ホームページ=<http://www.city.munakata.lg.jp/050/080/index.html>

全員賛成可決

## 令和3年度一般会計補正予算

令和3年第2回宗像市議会定例会が、6月11日から7月2日までの22日間で開催され、市長提案の議案13件について審議を行い、すべて同意、承認、可決しました。

本定例会では、新型コロナウイルス感染症対策を中心とした一般会計補正予算（第3号）（第4号）が提出され、ともに全員賛成で可決しました。今回の補正予算の財源はすべて国や県の補助金から充当されます。これにより、令和3年度一般会計予算の総額は354億8526万8千円となります。

補正予算（第3号）（第4号）の主な内容は次のとおりです。

### 主な意見

#### 《賛成者の意見》

保育所、病児保育事業の感染症対策として、感染防止用の消耗品などの購入や感染症対策に係る



職員の手当などの経費を補助。

新型コロナウイルスワクチン接種への対応  
（1229万7千円）

集団接種会場へのふれあいバスの臨時運行およびJR東郷駅、赤間駅から会場へのシャトルバスを運行。



感染防止に配慮した相談体制の整備（76万円）

感染防止に配慮したDV・虐待相談支援体制強化のため、タブレット端末を追加で3台整備。



感染者などへの生活支援  
（588万6千円）

保護者が新型コロナウイルス感染症に感染し、入院または宿泊施設での治療・療養が必要となったことにより、子どもの養育が一時的に困難となった家庭に対して、子ども（3歳以上18歳未満）の一時預かりを実施。

児童生徒の学びの保障  
（6431万5千円）

●遠隔授業に対応するため、市内小中学校12校の通信回線増強、タブレット端末の追加購入などICT環境を整備。

●新型コロナウイルス感染症の影響で、修学旅行を中止した際に発生するキャンセル料を補助。

●教育サポート室「エール」において、学校と同じ環境で授業を受けられるように必要な機器と環境を整備。

新型コロナウイルス感染症生活困窮者への自立支援  
（5689万7千円）

総合支援資金の再貸付を終了したなど一定の要件を満たす生活困窮世帯に対し、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を3カ月間で最大30万円支給する。

## 一般会計補正予算の専決処分を承認しました

福岡県が5月に緊急事態措置の区域に追加されたことに伴い、感染症対策を強化するための一般会計補正予算（第2号）について、特に緊急を要するため、地方自治法第179条の規定により専決処分（※1）したことの報告があり、これを全員賛成で承認しました。

補正予算（第2号）の内容は次のとおりです。

公共施設の感染症対策  
（6207万7千円）

●小・中学校の特別教室に空調設備を設置。

●市役所、公共施設に非接触式アルコール噴霧器、空気清浄機、オゾン除菌装置を設置。

公費によるPCR検査の実施  
（4469万5千円）

介護施設・障がい者施設への定期的なPCR検査の実施や、陽性者発生地における施設職員への臨時的なPCR検査を実施。

また、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金を支給するため一般会計補正予算（第1号）も、同様に特に緊急を要するため、専決処分したことの報告があり、全員賛成で承認しました。

（※1）専決処分：本来は議会の議決が必要な案件を、時間的に議会の招集を待てない緊急な場合などに、行政運営の遅れや滞りを防ぐため、例外的に市長が議会の議決に代わり意思決定すること。時間的に議会の招集を待てない場合など、今回の場合のような専決処分は、議会への報告と議会の承認が必要。

全員賛成可決

## 城山中学校の改築工事契約の締結

宗像市立城山中学校改築事業を施行するための工事請負契約を締結するに当たり、宗像市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例の規定により、議会の議決を求める提案がされました。

城山中学校の老朽化が著しいことから、生徒の安全確保や学習環境の刷新のため、同校敷地内において建て替える行うもので、現在のグラウンド側に4階建ての校舎と体育館を建設する計画です。

業者の選定はデザインビルド（設計・施工一括発注）での公募型プロポーザル方式により行われました。3つの共同企業体から応募があり、宗像市立城山中学校改築事業者選定委員会が提案内容を審査した結果、最も得点が高かった安藤ハザマ・占部・ビルディングDr.・大建設設計建設工事共同企業体が最優秀提案者として選定されています。

●請負契約額 31億9190万円

●工期

契約効力の発生日の翌日から令和6年1月31日まで

### 主な質疑

問 デザインビルドの手法は、施工者の視点に偏った設計・施工となる可能性や、発注者におけるチェック機能が働きにくくなる懸念があるがどうか。

答 設計の管理技術者、施工の監理技術者、市の建築技師によるトリプルチェックにて管理を行うことで、チェック機能を働かせる。また、設計・監理と工事の契約金額を分けることで、事業者間の独立性を担保している。



城山中学校の改築イメージ図  
（※今後、変更される可能性があります）



### 宗像のグローバル人材育成は 宗像志政クラブ／吉田 剛



**問** ニュージーランドおよびカナダ研修を中止した経緯と理由は。

**答** 市の事業として開始した30年前と比べ、子どもにとつても外国が身近になった。また、参加者が限定され、多くの市民に多文化に触れる機会を提供できないなどの課題があった。今後は、多くの子どもや市民が関われる形で取り組みたい。

**問** 宗像のグローバル人材像である出光佐三氏のような人材を生み出すには、平等に広く育成する機会を用意し、培ったものを発揮できる海外研修



カナダ研修の様子



### キャッシュレス決済導入について 宗像志政クラブ／石松 修



市の窓口や公共料金などへのキャッシュレス決済の導入は、感染症対策、住民サービス向上、窓口の事務効率化、さらには国の推進する行政のデジタル化にもつながると考える。

**問** 本市のキャッシュレス決済の導入状況は。

**答** 令和3年4月から、市・県民税など租税公課の納付はスマホアプリによる決済を導入。窓口については、導入初期費用に加え、1件ごとに取り扱い手数料が発生するため、キャッシュレス決済は導入していない。



**問** 今後の展望は。

**答** 取り扱い手数料などの事務処理上の課題を整理でき、市民ニーズが高まれば、より効果的なキャッシュレス決済の導入を検討する。また、来庁せず利用できるコンビニ交付の普及促進や、電子申請などについても検討していきたい。



### オンデマンドバスの導入について 市民連合／福田 昭彦



日の里地区にオンデマンドバスが導入され、3カ月以上が経過した。近年は本市においても高齢化が進み、自家用車を持たない高齢者にとつて公共交通の割合は一層大きくなっている。

**問** 導入後の利用状況は。

**答** 総乗客数は、3月が913人、4月が2224人、5月が2130人。5月時点では、利用者の約70%はアプリを利用して予約をしている。



オンデマンドバス「のるーと」



### 宗像市の未来の姿は 宗像志政クラブ／井浦 潤也



**問** 本市の未来の姿を創造するにあたり、団地再生政策は重要と考える。既に日の里・自由ヶ丘地区で始まっているが、どのように進めていくのか。

**答** 日の里地区東部生活拠点では、民間事業者が主体となり、市民を巻き込み地域づくりを実施。東郷駅日の里口周辺でも、商業、医療、福祉など生活

**問** この2地区のモデル事業が基本となり、市全体の団地再生に波及させることで、市民生活の向上につながるかと考えるが。

**答** 行政が民の力を最大



### 安心安全な特別支援学校設置へ 日本共産党／新留 久味子



特別支援学校は、大半が県土砂災害警戒区域内にある福岡教育大学内に建設予定である。

**問** 福岡教育大学の指定緊急避難所はどこか。

**答** 城山中学校である。

**問** この予定地で避難経路が担保できるのか。

**答** まずは事前に避難することが原則である。予

**問** 生理用品を小中学校



生理用品の無料配布  
(JR教育大前駅的女子トイレ)



### 空き家対策の具体的な取り組みを 公明党／石松 和敏



**問** 空き家になる前の啓発が発生抑制のために重要と考えるがどうか。

**答** 持ち主が住んでいるときから、将来空き家にならないよう準備することが何よりも大切。今後は関係部署と連携し、発生抑制に取り組む。

**問** 尾道市の空家等対策計画は写真などを例示し、特定空家などの判断の参考となる基準を作成している。次回の計画策定時に参考にしてはどうか。

**答** 次年度の計画見直しの際には、誰がその調査判断を行っても統一的に運用できるよう、具体的



管理放棄された空き家  
(イメージ画)



### 持続可能な社会につなぐ教育を 未来むなかた／上野 崇之



**問** 学校と社会との連携・協働に対する、新型コロナウイルスによる影響は。

**答** 集合しての会議や外部講師への授業依頼などを抑えざるを得ない現状がある。オンライン活用

**問** 来年度の世界遺産登録5周年に向け、ふるさと学習の成果発表を市民



**問** 今後の展望は。

**答** 団体と協働し海の道むなかた館で行つてはどうか。ふるさと学習の成果発表などを含め、子どもたちと地域に積極的に関わりを持つていただける仕組みづくりに取り組む。

### 色覚多様性に関する 理解と配慮を

**問** 児童生徒の色覚特性に配慮できているか。

**答** 保護者より申し出があった場合に、色覚特性の程度に応じて適切に対応したい。器具の導入だけでなく、色づかいなどのソフト面からの配慮も非常に重要と考える。



### 新型コロナワクチン接種について 日本共産党／川内 亮



**問** 介護施設職員や保育士など、エッセンシャルワーカーへの優先接種を考えるべきではないか。

**答** 65歳未満の接種に移る際に、エッセンシャルワーカーの接種も考えていく。

**問** 予約困難な高齢者への支援、交通困難者への支援を考えると、希望する高齢者が接種できる

**答** 予約困難な高齢者への支援については、予約が取れていない人を把握し、その中で接種日などについて特段の希望がない人には、予約を確保して割り当てるなど、希望



### 新型コロナから市民を守るために 日本共産党／末吉 孝



**問** PCR検査実施の対応施設を拡大できないか。

**答** 国県の動向や施設の現場をみながら、検査運用の見直しを検討する。

**問** 市外からの帰宅者を対象に検査ができないか。

**答** 市として予定はない。国の動向を注視する。

**問** 75歳以上の高齢者のワクチン接種の到達は。

**答** 6月中旬時点で54%が1回目を接種済み。

**問** 集団接種規模の拡大と接種従事者の拡充は。

**答** 時間延長、会場増設、日程追加を行った。医師会などへ働きかけ、接種従事者確保に努めている。

**問** 高齢者施設、障がい者施設、保育所・幼稚園、児童施設などの従事者に

限引き出すことが不可欠であり、この視点を持つて取り組みを進めたい。

### その他の質問

通学路の安全な環境を目指して



集約型都市構造のイメージ

女子トイレに設置、また、生活困窮者への無料配布を検討できないか。

**答** 学校トイレへの設置については、課題を整理する必要がある。無料配布については、関係各課と連携し検討していく。



●●● 提出議案と議決結果 ●●●

6月定例会で審議した議案のうち、主な議案を紹介します。すべての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。

【全員賛成で可決、承認、同意した主な議案と内容】

| 議案番号 | 議 案 名                                     | 内 容                                                                                                  |
|------|-------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 33   | 宗像市教育委員会教育長の任命について                        | 宗像市教育委員会教育長として高宮史郎（たかみや・しろう）氏を任命することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、議会の同意を求めるもの（任期：令和3年7月14日～令和6年7月13日） |
| 34   | 専決処分の承認について（宗像市税条例等の一部を改正する条例）            | 地方税法等の改正に伴う宗像市税条例等改正の専決処分（令和3年3月31日）の報告、承認（住宅ローン控除の特例の延長、土地に係る固定資産税の負担調整措置、軽自動車税（環境性能割）の臨時的軽減の延長など）  |
| 37   | 専決処分の承認について（宗像市介護保険条例の一部を改正する条例）          | 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したことなどにより介護保険料を減免する期間の延長を行うための宗像市介護保険条例改正の専決処分（令和3年3月31日）の報告、承認               |
| 39   | 専決処分の承認について（令和3年度宗像市介護保険特別会計補正予算（第1号））    | 介護保険料の令和3年度における減免措置に対する国の財政支援が決定したことに伴う令和3年度宗像市介護保険特別会計補正予算（第1号）の専決処分（令和3年4月9日）の報告、承認                |
| 41   | 宗像市手数料条例の一部を改正する条例について                    | 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、条例を改正するもの                                                    |
| 43   | 宗像市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について | 福岡広域都市計画広陵台地区地区計画の変更に伴い、条例を改正するもの                                                                    |

議員研修を開催しました

一般質問に関する議員研修を開催しました

今回は、一般質問の目的や一般質問における資料の活用の在り方などの研修を行いました。また、その中で、よりよい一般質問を目指して、議員間で活発な意見交換も行われました。

今後も、宗像市議会では議員のスキルアップを目指し、さまざまな議員研修を開催してまいります。



宗像市議会会議規則を改正しました

請願書・陳情書の署名押印を見直しました

規則の改正により、令和3年4月から請願書・陳情書を提出する場合に、署名があれば押印が不要となりました。署名ができない場合は、従来どおり、記名押印により提出できます。

また、請願者・陳情者が法人の場合も、代表者の署名または記名押印により提出できます。

議員の欠席事由に育児や介護などが明記されました

規則の改正により、令和3年4月から議員の欠席事由として、「公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由」が明記されました。

欠席事由を明文化することで、妊娠、出産、育児、介護などと議会活動との両立を図る上での負担を軽減し、男女問わず多様な人材の市議会への参画を期待するものです。

令和2年度政務活動費収支報告

令和2年度政務活動費収支報告書・領収書を公開

政務活動費は、議員の調査研究、その他の活動に必要な経費の一部として、地方自治法および市の条例に基づき、議員に交付されるものです。

本市の場合、議員個人に月額2万2千円（年額26万4千円）を上限に交付しています。対象となる経費は表のとおりです。

政務活動費の対象となる経費

| 項 目          | 内 容                                                                 |
|--------------|---------------------------------------------------------------------|
| 研究開催費        | ・研究会や研修会を開催する経費                                                     |
| 調査研究費        | ・先進地調査や現地調査の経費<br>・他の団体が開催する研究会や研修会に参加する経費                          |
| 資料作成および資料購入費 | ・資料の作成や図書の購入に要する経費                                                  |
| 広報および広聴費     | ・調査研究活動、議会活動や市の政策について、住民に報告・PRするために要する経費<br>・要望や意見を聴取するための会議などを行う経費 |
| 人件費          | ・調査研究活動を補助する職員を雇用する経費                                               |
| 事務所費         | ・調査研究活動のために必要な事務所の設置や管理に要する経費                                       |

令和2年度は、議会全体で総額約386万円が使用されました。

議員から提出された収支報告書・領収書は、市議会のホームページで公開しています。

【宗像市公式ホームページ→市議会→政務活動費→収支報告書閲覧制度→〇〇年度交付分→議員名をクリック】

また、議会事務局で申請をすれば、写しを閲覧することができます。

\* 閲覧の際は事前に議会事務局までご連絡ください。

議会中継が新しくなりました

コロナ禍における傍聴機能を充実させるため、老朽化していた議会中継システムの改修を行い、中継映像がより鮮明になりました。

また、これまで見づらかった一般質問時の投影資料についても、資料データを直接中継することが可能となり、今まで以上に見やすくなっています。加えて、議場においても傍聴席付近にモニターを設置し、資料を表示することで傍聴席からも見やすくなっています。

議場や、スマートフォン・パソコンなどによるインターネット中継で、議会をぜひ傍聴ください。

中継映像

資料映像



暑中お見舞いを申し上げます

このたびの新型コロナウイルス感染拡大により生活に影響を受けられた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。1日も早い終息を願うとともに、皆さまの安全とご健康を心よりお祈り申し上げます。

暑中お見舞いの時期ではございますが、公職選挙法で「議員は答礼のための自筆によるものを除き、暑中お見舞いなどの時候のあいさつ状を出すことは禁止」とされています。市民のみなさんのご理解をお願いします。 宗像市議会議員一同

編集後記

真夏の炎天下、マスクを着けて一軒一軒に活動報告書を配り歩いていると、あらためて「早くマスクなしの生活に戻れませうに」という気持ちが出てきます。宗像市でもフクチン接種が進んでいることは安心材料と言えますが、接種が進むことを喜ぶ一方で、フクチン接種を恐れる人、ためらう人の気持ちに配慮する必要があります。フクチン未接種の方への差別のない、誰もが明るく生活できる未来を心より願います。

（川内 亮）

市議会のくわしい情報や  
議会中継はホームページを  
ご覧ください。

宗像市議会

検索



ホームページ  
QRコード

お問い合わせは 議会事務局へ TEL0940(36)1119



※新型コロナウイルス感染症の影響により日程・内容などが変更になる場合があります。傍聴などの際は事前にホームページで確認するか議会事務局へお問い合わせください。

一般質問の内容は、開  
会3日前に議会ホーム  
ページに掲載します。  
請願の提出締切日は8  
月20日（金）です。  
本会議と委員会は、  
ホームページなどで中  
継しています。スマー  
トフォン・タブレット  
端末でもご覧いただけ  
ます。

9月定例会の

（予定）日程